

笑顔と新緑まぶしい宇根峠

東大 OLK オリエンテーリング大会 2011 年 6 月 5 日 埼玉県秩父市

参加者 650 名。どこまでも爽やかだった東大 OLK 大会。素晴らしいレースをありがとう。

2011 年 6 月 5 日 埼玉県秩父市
第 33 回東大 OLK オリエンテーリング大会

大会優勝者

WE	番場洋子	ぞんぴ〜ず
W21A	花木睦子	トータス
WAS	近藤寛子	たまるくらぶ
W60A	海野とみ子	川越 OLC
W50A	渡辺加与美	入間市 OLC
W43A	柳澤千賀子	ES 関東 C
W35A	三好暢子	上尾 OLC
W20A	山岸夏希	みちの会
W15	小林璃衣紗	ES 関東 C
W12	笛木志歩	西蒲 OLC
WF	武井礼夏	千葉大 OLC
北東 Ws	堀口奈保	東北大 OLC
北信 Ws	横山理恵	金沢大学
ME	松澤俊行	静岡 OLC
M21A1	寺田啓介	鞍部同好会
M21A2	岡本将志	早大 OC
MAS	戸田瑛	鬼殺会
MASS	利光良平	上尾 OLC
M70A	辻村修	コンターズ
M60A	小林二郎	入間市 OLC
M50A	木村佳司	長野県 OL 協会
M43A	杉本光正	ES 関東 C
M35A	清谷智弘	横浜 OL クラブ
M20A	細川知希	名大 OLC
M18A	長谷川望	東海中学校
M15	藤田純矢	麻布学園 OLC
M12	国沢琉	トータス
MF	浦川海尋	KOLC
BL	土井洋平	群馬県太田市
BS	青木孝道	杏友会
北東 Ms	田邊拓也	東北大 OLC
北信 Ms	辻 晃	金沢大学

笑顔で迎えてくれる

東大 OLK 大会の印象は「笑顔」だろう。好印象の笑顔だけではなく、肝心の競技でもしっかりとしたものを提供してくれている。日本最高品質の競技会といったもいいだろう。

その品質はもはや学生クラブの活動を上回っていると感じる。その基本となっているのが、運営者のホスピタリティであるし、その源となっているのは自分たちのクラブとして目指す競技会への情熱である。



M50A のコース図。広くないトレインの中で無理せずコースが組める距離だ。トレインの南側は石灰岩の採掘がおこなわれている武甲山。会場の秩父市内からは禿げた武甲山の姿を望むことができる。だがその山麓は自然豊かな森である。

武甲山の森

トレインは過去の東大 OLK 大会やインカレにも使用された。練習会でも利用される機会の多い丘陵地である。

本当に久しぶりにこの地に足を踏み入れたが、実に気持ちのよいフィールドだ。初夏でも涼しげな森の中。望めばどこへでも走って行けそうな通行可能度の良さ。

東大 OLK のみんなはこのトレインを大会用に地区調査していたのだ。近年の東大 OLK の活躍の源を見たような気がする。

M50 デビュー戦

筆者・木村は M50 クラスでのデビュー戦となった。1 カ月前の全日本大会

M45A クラスで優勝したばかりということで、周囲からは「ずるい」という声もあった。しかし年齢別クラスの意味から考えれば当然のエントリーだと考える。結果は辛勝。M50 カテゴリも甘くないと感じた。

この年になれば医者通いの同僚もいる中で、森の中でこのように上位争いができることは嬉しいことだ。そんな場を作ってくれた東大 OLK に感謝したい。

(木村佳司)